



こうほう

— 新春特集号 —



DENNET

デンネット“DENNET”は電気（Denki）工
事業で固く結ばれた協同集団（Network）
を意味して造られた組合の略称です。

第 163 号

令和7年（2025年）1月1日

石川県電気工事工業組合

能登町 恋路海岸・鳥居と天の川

波が穏やかな恋路海岸は伝説が残る海岸です。その昔、深い恋仲となった2人の若者、鍋乃と助三郎がいました。鍋乃に思いを寄せる恋仇の男の罨のため助三郎は海の深みにはまって命を落としてしまいました。鍋乃も助三郎の後を追って海に身を投げ死んでしまうとい悲しい恋の伝説から、いつしかこの地が「恋路」と呼ばれるようになりました。この2人をしのぶモニュメントや鐘、銅像が設置されて、「えんむすびビーチ」と呼ばれています。

冬の夜空には幻想的な天の川が広がります。

(写真提供 能登町 宇佐美氏)

目 次

年頭のごあいさつ	1
ことしの“誓い”「年男は語る」	7
各賞受賞者	11
各本部だより	14
青年部だより	18
各本部青年部だより	19
女性部だより	21
第5回 電気工事技能競技全国大会	22
馳 浩 石川県知事へ表敬訪問	24
第6回 全国青年部会員大会	25
第6回 北陸電工連青年部連絡協議会 会員大会	27
組合員趣味のコーナー	28
組合事務局日誌	

ここから始めよう

理事長 米 沢 寛



謹んで初春のお祝いを申し上げます。

今年は皆様に幸多き年でありますよう心からお祈り申し上げます。

昨年の新年元旦の夕、様々な思いを心新たに安らぎのひと時を一変した能登半島地震、復旧道半ばの9月には奥能登豪雨と続き大きな災害にみまわれた一年でした。

組合員の中には従業員1名がお亡くなりになり全・半壊43件、一部損壊113件と大きな被害が出ております。

その中で各位、業界生業である電力、電信、電灯、電車線などあらゆる生活の基盤であるライフライン復旧維持に、元旦早々から厳しく過酷な状況の中、機敏な対応で被災地の復旧対応に従事頂きました。組合員の皆様に改めて感謝とお礼そして矜持を心から思う次第です。

さて我が国では少子高齢化、地域間人口流出等による各産業界での人手不足が顕在化し深刻な課題となっております。県内電気工事業界における状況も同様であり今後の進化発展の為には電気工事技術者不足に対する担い手の確保・育成対策など外国人材の活用も含めた多様な対応と活力向上の為の魅力的な職場環境へと改善を図る人材定着対応が喫緊の課題と考えます。また当組合に於きましても後継者が無く組合脱退となるケースが多く組合員の減少が続いています。この「組合員減少」にどのように対応していくか、更に人材定着に繋がる魅力ある職業、組織にする為に全組合員

で知恵を出し合い一丸となって取り組む事が必要と考えます。

そのための実効策として昨年11月に第5回電気工事技能競技全国大会が横浜アリーナで開催されました。新たな華やかさ、彩なども感じられた大会でした。全国の精鋭が集い電気工事技術者の資質並びに技術水準の向上を旨として安全・安心に電気をお届けしお客様満足度の向上と電気保安を担う電気工事業界の発展を目的として開催されているものです。

当組合からは石川県代表として滝口氏、北陸地区代表の中川氏の2名と高校生の部には金沢市立工業高校の東野君が出場、日本一を目指し技の能力を競い合いました。大会で得た技能を活かし日々現場で活躍をしています。

“能登は優しや土までも”という言葉や歌人土屋文明の「ひと椀にも足らぬばかりの田を並べ継ぎて来にける国を思うも」の歌があります。風土を表すと同時に純粹で粘り強い気質、温かい人々を意味し力強さも感じられます。長引く避難生活、見通しのつかない復旧復興への道この土地に生きる人たちにGO for it!!「ここから始めよう」苦難に負けず、変化にも恐れずポジティブに、美しい能登の景色と人々の心の復興も願っております。

末筆になりましたが組合員の皆様、支えてくださるご家族の皆様に初春の寿ぎを祈念致します。本年も組合運営にご協力とご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



新年を迎えて

北陸電力株式会社
執行役員 石川支店長

藤井文祥



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

石川県電気工事工業組合の会員の皆さまには、平素より北陸電力グループの事業運営に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨年元旦に発生した能登半島地震および9月に発生した奥能登豪雨災害により、お亡くなりになられた方々にあらためて深く哀悼の意を表しますとともに、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。

能登半島地震では約3,000本の電柱が被害を受け、最大約4万戸、延べ約7万戸の停電が発生し、また、奥能登豪雨では約800本の電柱が被害を受け、最大約6,500戸、延べ約11,000戸の停電が発生しましたが、貴組合の皆さまに未曾有の過酷な環境下において早期復旧に多大なるご支援を賜り、立入りが困難な一部地域を除き、停電を解消することができました。心より感謝申し上げます。

設備の応急復旧はしておりますが、両災害からの本復旧に向け、貴組合の皆さまのお力を必要としております。引き続きのご協力を何卒よろしくお願い申し上げます。

能登半島地震では発電設備にも大きな被害がありました。七尾大田火力発電所においては、石炭受入設備の倒壊やボイラー配管の損傷など甚大な設備被害が生じましたが、1・2号機とも夏場の高需要期に入る前に運転を再開することができました。志賀原子力発電所においては、原子炉施設の安全性に問題はなく、外部への放射能の影響や敷地内断層・地盤の変状等に異常がないことも確認していますが、変圧器等の設備に損傷がありま

した。今後、適切に復旧を進めていく予定です。

また、秋以降は奥能登豪雨の被災地に延べ300人を超える社員を派遣し、泥かきなどのボランティア活動にも取り組みましたが、引き続き「ここをひとつに能登」の北陸電力グループスローガンのもと、地域の更なる発展に尽力してまいります。

次に、お客さまや地域のニーズにお応えする当社グループの取組みについてですが、お客さまの脱炭素化のニーズが高まっている中、オンサイト・オフサイトでの太陽光発電PPAサービスや再エネ電気料金メニュー等の提供により、北陸地域の脱炭素化をリードしていくとともに、昨年の災害を受けたBCP対策への関心の高まりに対しては、水力、風力、太陽光発電設備や蓄電池等を活用したBCP対策と脱炭素化を同時実現するサービスを提供し、災害に強い地域づくりにも貢献してまいりたいと考えております。

今後も、既存サービスの内容拡充や、デマンドレスポンスサービス等の新たな価値・サービスの提案により、貴組合の皆さまと連携のもと、お客さまや地域から信頼され選ばれる企業であり続けたいと思います。

最後になりますが、貴組合の皆さまには、これまでと変わらず、お客さまと当社を結ぶ大切なパートナーとしてご支援、ご協力をお願い申し上げますとともに、貴組合の益々のご発展、組合員ならびにご家族の皆さまのご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年を迎えて

北陸電力送配電株式会社
執行役員 石川支社長

川 島 渉



年頭のご挨拶の前に、昨年1月1日に発生した能登半島地震、そして9月21日発生 of 奥能登豪雨でお亡くなりになられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された皆さまに心からお見舞いを申し上げます。

あらためまして、謹んで新春をお祝い申し上げます。

石川県電気工事工業組合の会員の皆さまにおかれましては、幸多き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃は当社の事業運営につきまして、格段のご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の能登半島地震は、当社がかつて経験したことのない未曾有の大災害であり、奥能登地域だけでも約3,000本の電柱が傾斜もしくは折損する設備被害が発生しました。道路損壊、土砂崩れ、倒木、降雪、道路渋滞といった複合災害に加え、水がない、ガソリンがない、宿舎がない、という過酷な現場環境のなか、停電復旧は困難を極めました。 「ここをひとつに能登」というスローガンを設定して、当社グループと施工者の皆さまが一丸となって対応しました。また、当社としては初めての他電力応援の受入れとなりましたが、「インフラを守る」という強い使命感のもと駆けつけていただき、当社と合わせて1千名を超える体制で復旧作業に取り組みました。発災直後は約4万戸あった停電は1月末には約2,500戸まで復旧し、立ち入り困難箇所を除き概ね解消しました。その後2月末には約600戸まで復旧し、3月15日

をもって、お客さま設備の健全性の確認ができていない場合等を除き、復旧が完了しました。

また、9月、これから震災本復旧の本格実施というタイミングに立て続けに発生しました奥能登豪雨においても複数の河川氾濫および土砂崩れ等により被害が拡大し最大約6,500戸の停電が発生しました。震災復旧と同様、施工者の皆さまと一丸となって対応し、一ヶ月後には立ち入り困難箇所を除き復旧が完了しました。これもひとえに石川県電気工事工業組合の皆さまの多大なるご支援のおかげと感謝申し上げます。現在は仮復旧の状態で電柱が傾斜したまま電気を送っている場所も多くあります。引き続き本復旧に取り組んでまいります。復旧・復興には皆さまのご協力が必要不可欠でございますので、今後とも変わらぬご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

次に作業安全についてですが、労働災害の件数は前期に比べ減少しており、重傷災害も昨年度を含めて発生していない状況にあるものの、新年を迎えるにあたり、気を緩めることなく「基本動作を徹底して自分の安全は自分で守る」という安全意識を新たに、労働災害の撲滅を誓い合いたいと思います。

最後になりますが、本年も安全活動の推進と施工品質の向上を積極的に展開していただき、貴組合の益々のご発展と組合員、従業員ならびにご家族皆さまのご健勝とご多幸、そして一日も早い能登の復旧・復興を心からご祈念申し上げます。年頭のご挨拶とさせていただきます。



新年を迎えて

副理事長兼
加南本部長
(配電担当)

今出真稔



新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆さま方におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

令和7年の年頭にあたり、皆さまに一言ごあいさつ申し上げます。

振り返れば、去年は「衝撃」という以外に例えようのない一年でありました。

何をおいても、元旦早々当地を襲った「能登半島大地震」が北陸一円に甚大な被害をもたらし、今なお多くの被災者が過酷な避難生活を送っています。改めて被災された方々にはお見舞い申し上げますと共に、一日も早い復興をお祈りいたします。

また大変過酷な環境の中での災害復旧工事にご尽力いただいた組合員の皆様方には改めて感謝申し上げます。今年も昨年に引き続き災害復旧へのご協力を何卒お願いいたします。自然災害は日本国内いつ、どこで発生してもおかしくありません。その為我々電気工事業界の災害に迅速に対応できる体制づくりは急務と考えます。今年には能登地区の復興・復旧を最優先課題と考え、中長期的な視点で継続的な支援を北陸電力送配電㈱と共に協力していきたいと思っております。一方、物価高・材料不足や人手不足が課題とされ、社会情勢の変化

に対応できる柔軟なワークスタイルの構築が早急に求められます。

組合組織につきましても例外ではなく、様々な課題（組合員減少等）に「創意と工夫」で取り組みたいと考えています。

配電委託工事に関しては、北陸電力送配電㈱と良好な信頼関係を継続し、配電工事委託工量単価の増額を丁寧かつ明確に要望し協議を重ねていきます。

一方で、北陸管内の配電工事においては重大な災害は発生していませんが、ヒューマンエラーによる確認不足が原因の停電事故が発生しています。個々の経験やスキルを過信せず謙虚に基本ルールを順守することがヒューマンエラー防止に寄与するものと考えます。

今一度、配電工事に係る全ての方は基本に立ち返り、更なる安全意識と施工品質向上を目指していただきたいと切にお願いいたします。

最後に、皆さま方には更なるご理解とご協力をお願いいたしまして新年のごあいさつとさせていただきます。

本年も良い年となるよう、石川県電気工事工業組合員が一致団結して頑張りましょう。



電気工事の未来

副理事長兼
能登本部長
(安全担当)

稲垣 健 英



電気工事の未来を語る前に、11月28日、第5回電気工事技能競技全国大会（横浜アリーナ）において北陸ブロックが大躍進でした。女性の部で富山県 奥村美結さんが銅賞を受賞、一般の部において石川県 滝口俊哉さんが安全作業大賞を受賞、富山県 松井弘樹さんが銅賞を受賞して、石川県 米沢電気工事の中川雅賀さんが金賞を受賞しました。過去4回の大会においてなかなか賞にたどり着けなかった北陸ブロックが受賞ラッシュとなりました。優勝（金賞）した中川雅賀さん毎日仕事が終わった後3時間に渡り毎日繰り返し練習した賜物でした。

米沢電気工事の上田社長他多くの社員が応援に駆け付け意気込みを感じました。ただ中川雅賀さん危なかったのです。残り5分で間に合うか微妙なところでしたが冷静に慌てず全てが完成した時は残り時間は数秒、終わりました、の直ぐ後に終了の案内があり冷や汗ものでしたが中川雅賀さんは涼しい顔をしていました。結果発表で安全作業大賞、銅賞、銀賞まで中川雅賀さんの名前は呼ばれないそして金賞の発表、中川雅賀さんの名前が呼ばれた瞬間表彰式の会場真ん中辺りに陣取った石川県の応援団から歓喜の声が今までのどの大会よりも大きな歓声でした。石川県念願の優勝（金賞）者の誕生を見ることが出来ました。改めて中

川雅賀さんおめでとうございました。表彰状を手渡す全日電工連の米沢会長はどんな思いで賞状をお渡しになったのかと思うと感無量の喜びを感じました。優勝した中川さんはこれから全国の電気工事士の憧れと J A P A N S K I L L C H A M P I O N の称号を得て電気工事の最先端を担ってくれます。お見事でした。

さて電気工事の未来です。能登半島地震で暗く、重い中、全国大会で優勝者を輩出した石川県災害を乗り越える大きな勇気を貰いました。日進月歩の電気業界三十年前の配線・器具付けの時代から弱電設備、太陽光、風力、ITと1年経つとまた新しい技術、電気工事が出てきました。人材不足もあり高齢化が進む中全国大会で優勝者が出た事は工業高校の電気科の生徒に与えるインパクトは計り知れないものがあります。

能登半島地震で壊滅的な被害を受けた能登。廃業や能登を離れる人がいますが災害が起きた時、電気が無い暮らしを体験した時、電気が本当に必要なインフラだと再確認しました。

人が生活を続けていく中、電気は絶対に必要なものです。

今一度、電気に携わる者として自信を持って電気を学び技術を更新する事で生きる糧になると思います。



新年を迎えて

副理事長兼
金沢本部長
(電設担当)

柚 木 賢



新年あけましておめでとうございます。会員並びにご家族の皆様方におかれましては、健やかに新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年元日の能登半島大地震において被災された方又9月21日の記録的な大雨でさらに被害にあわれた方に心よりお見舞い申し上げます。その大地震の直後、県内の電気工事工業組合各員が、住宅を失った方々に対する応急仮設住宅の建設に迅速に対応、貢献した功績に対しまして国土交通省住宅局長より石川県電気工事工業組合が感謝状を授与されることとなりました。それはひとえに工事組合員皆様のお蔭と感謝しております。又震災直後からの外線・引込業者様の送配電設備の復旧活動に対しても、北陸電力様、北陸電力送配電様、からも多大なる感謝の言葉を頂いております。

さて、昨年も金沢本部の内線業者が一昨年に引き続き感電災害を起こしてしまいました。幸いにも今回は死亡事故とはなりませんでしたが、一時は、心肺停止状態となり危険な状態でしたが一命をとりとめ、現在では元気に復帰されているそう

です。今回の事例は一人作業とはいえ着手前に検電、電圧測定を行えば何事もなかった事例でした。

8月31日の猛暑日の中汗だくの状態で充電部に触れればひとたまりもありません。一昨年の感電死亡災害も同じような猛暑日の出来事でした。暑さで早く仕事を終わらせたい気持ちと、思考能力が鈍ったのでしょうか分かりません。

我々の仕事が常に死と隣り合わせである事を肝に銘じて行動していただきたいと思います。最後になりますが本年が無災害で良き一年になりますことと全会員様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、年頭のご挨拶とさせていただきます。



ことしの誓い

「年男は語る」



(敬称略)

金沢本部



(有)村田電気工事

村田 英俊

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはつつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

こうして、新しい年と同時に還暦を無事に迎えられたことを素直に慶びながらも、我々を取り巻く状況は、決して安易に喜べるものではなく、ロシアによるウクライナ侵攻の長期化、原材料の高騰化や人手不足による会社の倒産増加、あの未曾有の令和能登半島地震、更には追い打ちを掛けるかのような能登半島豪雨災害からの復興は未だ成らず、そして年々不気味さを増してくる異常気象。

こうした先行きの不安に押し潰されそうな時こそ、今一度考えるのが、『原点回帰』ということです。私自身は無論、会社自体も、基本に返り、初心を思い出し、今日まで受け継いできた伝統、技術、職人の心を、次世代へ繋ぐことを使命とし、この難局を乗り切りたいと考えます。

最後に、皆様にとりまして、この新しい年がより佳き年でありますことを祈念いたします。

(昭和40年3月11日生 59歳)



示野電機商会

示野 康徳

組合員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

本年も宜しく願いいたします

組合に加入させて頂き早18年目となり、私自身も電気工事業に従事し28年という数字だけ見ればなかなかの年月この業界に携わって参りました。

昔と比べると電気工事と一言で括る事の出来ない多様化している最近の電気工事分野で、電気工事業者として色々な部分で知識不足や、経験不足はもちろん感じる所は御座いますが、仕事の中身だけ考えるのであればなんとかこれまでの経験と周りの電気工事仲間の手助けによりこなす事は可能だと感じています。ですが最近、新築工事の打ち合わせで施主様とお話させて頂いている中で一番難しいと感じる部分、年齢と共に最も習得が困難であると思う部分「センス」「お洒落」「かわいい」このキーワードです。

生活動線やら使い勝手、将来のメンテまで見据えご提案させて頂く照明プランですが、施主様の一言「デザインセンスがね・・・」「かわいいのがいい！」楽天やアマゾンから届く「どうやって付けるんこれ！」の施主様支給の照明器具を見るたびにセンスとは一体・・・かわいいは正義なのか！？と自問自答する日々であります。

組合員の皆様も日々色々な問題に直面しました悩む事も多いかと思いますが、また皆で助け合って知識を出し合い、今年も難局を乗り切っていきましょう！

センスやかわいいをおじさんが学ぶ講習会を希望いたします。

(昭和52年1月24日生 47歳)



(株)後山電機

鴨 瀬 渡

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は組合員の皆様大変お世話になり、誠にありがとうございました。

この電気工事業を始めて24年がたち、経営者になり一年があつというまに過ぎました。

2024年1月1日に震災が起き、私の地元の珠洲市が被害を受けました。組合員の皆様には迅速な対応をして頂き本当に感謝しております。

これからどんなかたちで復興、復旧していくのか分かりませんが、自分にできることがあれば協力していきたいと思います。

今年は年男として皆様が縁起の良い年になるよう努力していきたいと思います。

最後に皆様の更なるご活躍、ご発展を願い年男としての抱負といたします。

(昭和52年6月9日生 47歳)



(株)大地電業所

大 地 正 喜

年頭のご挨拶を申し上げます。能登の震災が早く復旧、復興され、明るい年となりますよう祈念いたします。

年男と聞いて、もうそんな年になったのかと改めて実感させられます。組合に関しては青年部活動から始めさせていただき、多くの仲間が出来ました。さらに全国青年部協議会にも出させていただき、全国の多くの青年部員とも仲間になりました。このような経験を次世代の若い人達に伝え、電気工事業界を益々良いものにしていきたいと考えています。

私事ではありますが、趣味で少年野球に携わっています。ちょうど今年が巳年の子供たちが6年生となり、野球を通じて挨拶の大事さや感謝の気持ちを伝えることなどを教えています。また、子供たちからも多くの事を学ばせてもらい、会社の発展や、組合活動に生かしていければと考えています。その子供たちが将来、野球界または電気工事業界に進んで活躍してくれるのが今の私の夢であります。次の年男の還暦まで頑張っていきたいと思います。今後ともよろしく願いいたします。

(昭和52年10月23日生 47歳)



能登本部



(有)能登電業社

高元 政広

新年あけましておめでとうございます。令和7年を組合

員各位の皆さんには健やかに迎えておられる事とお慶び申し上げます。

私は16歳で親の営む家業を継ぐ為に東京に出てこの道に入り早いものでもう55年になります。その間組合の青年部を穴水に設立されて、その活動にも参加させてもらいました。県全体の青年部総会も年1度有り楽しみにその日を待ったものでした。組合の研修旅行も楽しみのひとつでも有り組合を通じて素敵な仲間たちとも出会いました。今でもお付き合いさせて頂いています。本当にありがとうございます。

生活が一転したのは、昨年の1月1日の大地震。私は同僚4人と趣味である狩猟に朝から天気も良く我が家に集合して出かけ、なかなか良い成果だなあ〜と山の中で話しているとその瞬間立っては居られないほどの揺れが来て、恐ろしい山鳴り山崩れ、道路は寸断され車は動けない、猟仲間たちと歩いて家路に向かいました。そして9月は地震にまさる水害被害、大変な令和6年でした。

これを何とかしないと地域の皆さんに育てて貰った恩返しをしないとの思いで、もうひと頑張り老体にムチ打っています。最後に組合員様のご健勝と安全安心をお祈り申し上げます。

(昭和28年5月9日生 71歳)



(有)漆原電気商会

漆原 雅司

新年あけましておめでとうございます。

組合員の皆様におかれましては、令和7年の新春を健やかに迎えることとお慶び申し上げます。

私事ではございますが、昨年1月に代表取締役社長に就任致しました。その矢先、能登半島地震が起きました。自分たちの自宅が被災したにも関わらず、復旧作業に駆け付けてくれた社員とそのご家族には感謝しかありません。今後も復旧作業は続きますが、自分達のできる事を全うしていきたいと思えます。

まだまだ未熟ではありますが、次の年男を迎える頃には会社の代表としてふさわしくなれるよう尽力してまいります。

(昭和52年8月12日生 47歳)



加南本部



津波倉電気設備工事

津波倉 義 男

新年あけましておめでとうございます。昨年も皆様のご支援のおかげで無事に過ごす

ことができましたこと、心より感謝申し上げます。本年、私は72歳を迎えます。アメリカでは78歳のトランプ元大統領も活躍しておりますが、私も皆様のおかげで元気に新しい一年を迎えることができました。

電気工事工業組合の一員になってから、技術や設備、そして働き方は絶え間なく進化を遂げてきました。その中で、常に「安全」を最優先に考え、品質の向上を目指して取り組んでまいりました。これからも年齢に関係なく、業界の発展に少しでも貢献できるよう、日々精進してまいります。

本年も皆様にとって素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

(昭和28年7月20日生 71歳)



(有)川端電気通信工事

川 端 勝

新年あけましておめでとうございます。

2025年、この一年間組合員様はもとより県民、国民、世界の人々それぞれの生活環境・文化が脅かされることなく平穏に過ごすことが出来ますことを願っております。

ときに気の合う仲間と合えばつつい出てくるのが健康面、病院と〇〇の薬、あと近い文字見え難い老眼話し等々。

この年齢からなる何故かテンションの上がる共通の話題。

実家の料理は濃いめの味付けでしたが、妻の料理は塩分控えめの薄い味付け、物足りないと思いつつも34年間居ますと慣れてしまうもので…

その薄味のお陰でしょうか？病院どころか病気や薬といった話しには無縁で腰痛や肩こりといった症状も現時点では出ておりません。

会社及び仕事関係の皆様、身近な方々、良き理解者である妻そして今の健康な自分自身を感謝し日々の仕事に対し安全作業遵守に心掛け、この1年間も無事故無災害でありたいと願うところです。

(昭和40年7月5日生 59歳)



(有)タニグチムセン

谷 口 樹

新年あけましておめでとうございます。

旧年中は組合員の皆様にご大変お世話になりました。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

年男として、この特別な年に皆様にご挨拶できることを大変光栄に思っております。皆様にとってさらなる飛躍と繁栄の年となりますよう心からお祈り申し上げます。

私の近況としましては、40代後半になるにつれ体力の衰えを感じ、体力向上のため始めた毎朝のランニングを3年間続けることができました。昨年は、金沢マラソンにも挑戦し、無事完走することができました。

コツコツと続けることの大切さを学べたと思います。

結びに、皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。

どうぞ、よろしくお願い申し上げます。

(昭和52年3月1日生 47歳)

令和6年度 北陸電力送配電(株)社長表彰

◆ 20カ年無事故無災害優良組合員表彰受賞

〈金沢本部〉



(有)村田電気工事
代表取締役
村田 英俊氏

昭和32年3月河北郡宇ノ気町（現 かほく市）に於いて、個人創業、平成元年10月に有限会社村田電気工事を設立し現在に至っている。同社は、北陸電力送配電(株)引込線工事、内線工事施工者として一般用電気工作物・自家用電気工作物の設計施工を現在まで67年間の永きにわたり多くの工事実績があります。また、事業主の村田英俊氏は、人格円満にして常に従業員と融和を保ち、現在も安全作業に努めている。

同事業所は、電気保安確保と安全作業、施工品質向上を経営の最重点に掲げ、従業員の教育、免許資格取得、安全教育に積極的に取り組み人材育成を経営理念に、関係団体主催の研修会や講習会にも積極的に参加するとともに、新技術を先取りし新分野にも熱意を注ぎ事業拡大を図る等健全な発

展を続けている。創業以来、無事故無災害を継続しており、お客様の信頼度も高い。これらに対して、北陸電力送配電(株)石川支社長、北陸電気工事組合連合会長より無事故無災害優良組合員の表彰を受賞している。

事業主である村田英俊氏は、平成27年より石川県電気工事工業組合総代、令和3年より石川県電気工事工業組合理事（河北支部長）を務め旺盛な熱意と卓越した指導力で、組合の発展と組合員の指導育成に尽力された。

令和6年元日に発生した能登半島地震では、北陸電力送配電(株)の要請に基づき被災された多くの方々にも早く日常生活を取り戻していただけるよう、全社員を動員して復旧工事に対応している。

一方、地域においては、毎年実施している電気使用安全月間行事での街路灯点検清掃はじめ防災井戸ポンプ設備点検等ボランティア活動に積極的に参加している。



令和6年度 北陸電気工事組合連合会長表彰

◆10ヵ年無事故無災害優良組合員表彰受賞

〈金沢本部〉



大竹電機(株)
代表取締役
大竹 和彦氏

永年にわたり無事故を継続し、かつ電気保安確保に努めている。代表者の大竹和彦氏は、令和元年5月より石川県電気工事工業組合理事、石川県電気工事工業組合総代として組合員の指導及び業界の発展に尽力している。



フタクチ電設工業(株)
代表取締役
二口 勝博氏

永年にわたり無事故を継続し、かつ電気保安確保に努めている。代表者の二口勝博氏は、平成29年5月より令和3年5月迄石川県電気工事工業組合理事、石川県電気工事工業組合総代として組合員の指導及び業界の発展に尽力した。

〈能登本部〉



昇陽電機(株)
代表取締役
巻 美智代氏

同事業所は、北陸電力送配電(株)の引込線工事施工者として、安全作業を第一に施工品質の向上に努め永年にわたり無事故無災害を継続している。

代表取締役の巻美智代氏は、常に安全意識の高揚を呼びかけ、作業安全面・自主安全活動に積極的に取り組み、200V機器販売の促進に大いに尽力された。



(有)千田電器商会
代表取締役
千田 敏久氏

同事業所は、安全管理に留意し永年にわたり無事故無災害を継続している。

代表取締役の千田敏久氏は、安全委員として作業安全面、自主安全活動に積極的に取り組み他の組合員にも安全意識を呼びかけ業界発展に尽力されている。



〈加南本部〉



㈱青山電気商会
代表取締役
米久 浩二氏

同事業所は、安全作業を第一に施工の品質向上に努め、無事故無災害を継続し他の模範となる優秀な事業所であります。

加南本部では、平成23年、総代に就任以降、同本部の組合活動の運営に寄与している。

また、平成29年からは電設委員長として組合員の諸課題に取り組み、組合員からの信頼も厚い。



㈱宮下電気商会
代表取締役
宮下 幸士氏

同事業所は、安全作業を第一に施工の品質向上に努め、永年にわたり無事故無災害を継続し他の模範となる優秀な事業所であります。

また、加南本部では、平成27年より電設委員とし組合員活動の運営に尽力しています。

令和6年度 石川県優良建設功労者知事表彰

〈金沢本部〉



㈱鳴和電気商会
代表取締役
宮下 誠次氏

宮下誠次氏は若くして電気工事業を継承し、電気工事技術を学び、技術者として自ら多くの工事を完成させるとともに、後進にもその卓越した技術を伝授し、建設技術の向上に大きく貢献している。

また、同氏は、平成23年より石川県電気工事工業組合金沢本部副本部長を務め平成29年からは、2年間金沢本部長代行を務めた。令和元年度より再び金沢本部副本部長を務め令和3年度より常務理事（ESCO事業担当）に就任し旺盛な熱意と卓越した指導力で組合の発展と組合員の指導育成に尽力されている。これらの功績に対し、営業所として北陸電力株式会社、北陸電気工事組合連合会会長等、

数多くの表彰を受けている。

また、令和6年元日の能登半島地震に伴い、復興支援者宿泊所（能登空港、珠洲市、穴水町）の高圧受電設備工事を遅延なく完了させた。

●●●●●各本部だより●●●●●

金沢本部

- 10月1日 白山支部計器照合試験
- 10月3日 青年部定例会
- 10月9日 第一種電気工事士定期講習会
(県地場産業振興センター)
- 10月15日 健康診断 (予防医学協会)
- 10月16日 健康診断 (予防医学協会)
- 10月19日 部員交流会
- 10月21日 本部役員会
- 10月23日 健康診断 (予防医学協会)
献血 (予防医学協会)
- 10月24日 健康診断 (予防医学協会)
- 10月29日 県広報委員会
- 11月1日 女性部全体ミーティング
- 11月5日 計測器照合試験 (下期)



監事会

- 11月6日 計測器照合試験 (下期)
電気安全協力会委員会 (電力)
無停電2級教育
- 11月7日 計測器照合試験 (下期)
青年部定例会
無停電1級教育
- 11月8日 広報部会
- 11月13日 本部役員会 (日航ホテル)
製販工懇談会 (日航ホテル)
- 11月14日 配電自動化教育
- 11月15日 配電自動化教育
- 11月16日 第一種電気工事士 (技能) 受験講習
- 11月17日 第一種電気工事士 (技能) 受験講習
- 11月19日 常務会
- 11月20日 災害疑似体験研修会 (田上変電所)
- 11月27日 電気工事技能競技会全国大会
学科 (横浜)
- 11月28日 電気工事技能競技会全国大会
実技 (横浜)
- 12月3日 青年部経営講習会
- 12月6日 内線特別安全パトロール
- 12月7日 青年部定例会
- 12月10日 北陸連合会安全大会 (富山)



12月12日 県役員会 (ANAクラウンプラザ金沢)
 12月13日 技術部会
 女性部全体ミーティング
 12月17日 配電委員会

12月19日 第一種電気工事士定期講習会
 (県地場産業振興センター)
 12月20日 金沢本部役員会
 12月27日 仕事納め

能登本部

10月10日 支部長会議・役員会
 10月10日～23日 間接活線工具耐電圧試験
 10月16日 第一種電気工事士定期講習会
 (於：ラピア鹿島)
 10月29日 広報委員会 (於：県本部)
 11月5日 県監事会 (於：県本部)
 11月6日～26日 高所作業車耐電圧試験
 11月6日～7日 無停電新規1級2級認定教育
 (於：県本部)



11月7日 内線工事昇降柱訓練 (於：七尾会場)
 11月19日 常務会 (於：県本部)

11月27日～28日 電気工事業技能技能競技全国大会見学兼研修旅行
 (於：横浜アリーナ) 7名参加



11月30日 高圧ケーブル工事技能認定講習会
 (於：県本部)
 12月6日 内線工事特別安全パトロール

12月10日 北陸電気工事組合連合会配電工事安全
大会（於：富山市）
10か年無事故無災害優良組合員北陸電
気工事組合連合会長表彰
受賞 巻美智代氏（昇陽電機株）
千田敏久氏（㈱千田電器商会）

12月12日 県役員会
（於：ANAクラウンプラザホテル金沢）
12月27日 組合仕事納め

加南本部

10月2日～25日 能登豪雨災害復旧応援工事 4社
10月5日 第79回北電工組親睦ゴルフコンペ
能登豪雨のため中止
10月7日 第2回執行部会
組合運営諸般について
10月8日～9日 定期健康診断（生活習慣病健診）
251名受診
10月8日～11月21日
電気工事士技能競技全国大会練習
（加南本部 機材倉庫）・応援
出場 滝口俊哉（㈱滝口電気商会）

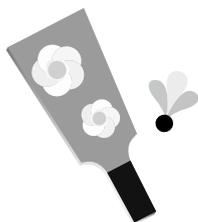


10月16日～18日 計測器・トルクドライバー校正
試験 小松支部：48社
10月16日～18日 活線防保護具耐圧試験
（内線施工者）

10月24日 役員奉仕作業 15名参加



10月24日 第2回役員会
組合運営諸般について
10月29日 連合会 配電工事安全技能競技会
能登豪雨により中止
11月5日 小松支部世話人会
11月6日～7日 配電無停電機材取扱者1級・2
級認定教育
11月11日～15日 高所作業車耐圧試験・圧縮工具
圧力試験
11月12日 非常災害復旧訓練（情報伝達訓練）
説明会 11社
11月12日 小松支部地区別合同懇談会
アパホテル「小松グランド」 33名



11月14日～15日 配電自動化工事資格者教育 1名
 11月15日～22日 6回 第一種電気工事士技能試験講習 5名



11月19日、22日、26日、12月10日
 大聖寺実業高等学校第二種電気工事士技能講習 4名参加



11月21日 非常災害復旧訓練（情報伝達訓練） 11社
 11月27日～28日

第5回電気工事技能競技全国大会出場・応援 10名
 安全作業大賞（一般の部）受賞
 滝口俊哉（有滝口電気商会）



12月6日 内線工事特別安全パトロール
 加南本部管内 金沢本部パトロール員
 加南パトロール員 金沢本部管内パトロール

12月10日 北陸連合会配電工事業者安全大会
 10ヵ年無事故無災害優良事業所表彰
 （有青山電気商会・株宮下電気商会）

12月16日 広報かなん2024冬号発刊

12月23日 更新教育 無停電・自動化教育 13名

12月27日 組合業務仕事納め

●●●●● 青年部だより ●●●●●



県青年部長

中村 栄太郎

新年あけましておめでとうございます。

日頃より青年部活動にご理解、ご支援、ご協力を賜りまして深く感謝申し上げます。

さて、昨年11月28日に開催されました全国技能競技大会一般の部で米沢電気工事㈱の中川君が金賞、加南青年部員(尙)滝口電気商会の滝口君が安全作業大賞を受賞しました。

昨年度より柚木本部長を中心に技能競技大会のプロジェクトチームが発足し、本会、事務局、青年部が一致協力し選手をサポート出来たからこそこの結果でした。選手の努力は勿論ですが、ご協力いただいた青年部員の皆様に改めて感謝申し上げます。

これも第1回大会出場から継承された技術、経験の積み上げの賜物ですね。一人一人の協力が結果に結びついた事は、大変嬉しく思います。

これを機に今後も組合一丸となって様々な事業を通して全員で成長しいけるといいですね。

技能競技大会翌日に開催された、全国青年部会

員大会に参加していただいた青年部員の皆さん、ありがとうございました。全国の仲間と有意義な時間を過ごすことで様々な気づきやヒントを得られたと思います。令和8年に次回青年部会員大会が予定されています。一人でも多くの部員に参加していただければと思います。

今年は全日青年部出向の最後の年となります。残り半年の任期となりますが、これまでの全日の活動と他ブロック会員大会をレポートにまとめました。県青年部役員の皆さんにはGoogleドライブに共有しますので各本部での活動の参考にしていただければと思います。

昨年は震災のため新年会を見送りましたが、新年会を2月8日に開催します。沢山の部員の皆さんの参加をお待ちしております。また、今後も女性部と合同の事業も計画しております。引き続き青年部活動にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



●●●●● 各本部青年部だより ●●●●●



金 沢本部

青年部長

高 桑 寛 治

新年があけましておめでとうございます。

本年もよろしくお願い申し上げます。

昨年は能登の震災に見舞われた地域の皆様には、お見舞い申し上げるとともに、その復興に向けて尽力された皆様の姿勢に敬意を表します。

昨年のエレキスクールは、被災した地域の学生を対象とし、組合会館に来ていただき行いました。

【希望を無くさず勇気を与える】そんな思いで青年部員の意見を吸い上げ行いました。

いつものエレキスクールに加えて高所作業車体験、電材を使った縁日等、子どもが喜ぶ要素を詰め込みました。当日を迎えるまでお忙しい中準備をしていただいた青年部員の皆さま方には心より感謝いたします。

No Denki, No Life. 電気なしでは生きられないということを感じた年でありましたので、授業はいつもより真剣に聞いていただけた気がしました。

こうして我々の職業に誇りを持ってた1日を過ごせたのは組合職員、組合員幹部を始めとする皆さま方のおかげ心よりお礼申し上げます。

「変革は挑戦から始まる」と言われるように、どの業界もまた、革新が求められています。

皆さま方には、新しい視点とアイデアを取り入れ、時代に即した変革を進めなければなりません。それは一人ひとりの挑戦し続ける姿勢によっ

て実現されるものと思います。

我々は、未来を担う若者たちの声に耳を傾け、その力を最大限に引き出す環境を作り出すことが重要だと考えます。若い世代の意欲と創造力こそが、次の大きな飛躍をもたらす鍵となります。

人材不足はどこでも抱える問題の一つです。解消方法の答えはこの上なくシンプルです。皆様も知っている1つの答えがあります。

居たいところ、行きたい場所に人は集まる。

そんな場所を構築するべく、石川県電気工事工業組合、そして組合員の幹部の皆様から新人の皆様まで、手を携え合って全てのメンバーが一丸となり、共に成長し、前進していくことを心から願っています。今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。





能登本部

青年部長

本山大輔

新年あけましておめでとうございます。旧年は、1月1日に能登半島地震が発生し、能登地方に甚大な被害をもたらしました。また、9月には奥能登を中心とする豪雨災害も発生し更に被害が大きくなる事態にもなりました。組合員の皆様におかれましても、相当な被害を受けていることを聞いており、心よりお見舞い申し上げます。

昨年の能登本部青年部活動としまして、1月に予定しておりました工業高校生との意見交換会が地震発災により中止となりました。本年は、しっかり交流を深め、業界のPRをできる場になりたいと考えております。

8月には宝達志水町地区内の小学生を対象にエレキスクールを開催することができ、たくさんの参加を頂戴し電気の知識を深めていただきました。

震災後様々な行事が取りやめとなっている中、こうして事業を行い楽しんでもらい笑顔を見れたのは青年部としてもやりがいを感じ、嬉しく思いました。

被災後、復旧復興がなかなか進まない中、全国の青年部員の方々が義援金をはじめ、温かい応援の言葉をかけてくれて、本当に仲間とは大切でかけがいの無いものだと深く感じた一年でもありました。

当本部では部員数の減少という大きな課題がありますが、金沢本部、加南本部の仲間たちと力を合わせ業界の発展に尽力していきたいと思っております。

能登本部青年部一同、更なる青年部活動の向上に努めて参りますので、今後ともこれまで同様のご指導、ご支援の程お願い申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

頑張ろう能登！頑張ろう石川！



加南本部

青年部長

川向尊

新年明けましておめでとうございます。

昨年は2年目の加南本部青年部長として多くの経験とご協力を賜り深く感謝申し上げます。

令和6年度も事業として計画させていただきました「エレキスクール」「第二種電気工事士講習会」「大聖寺実業高校技能講習会」「技能競技全国大会」等の事業をしっかりと行うことができました。これも組合員皆様方、団体職員皆様、そして各事業に参加された方々のお蔭様でございます。重ねて御礼申し上げます。

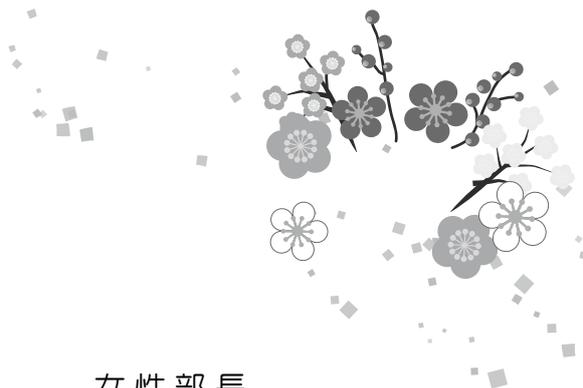
1月1日に起こった能登半島地震。被災された方々の生活状況、復旧工事の大変さ過酷さを痛感すると共に石川県電気工事工業組合員の安否確認、復旧工事への連携・情報収集など、組合の必要性を深く再認識いたしました。被災された多くの方々にお見舞いを申し上げますと共に一日でも早い安息した生活ができるよう私も努力して参ります。

このような状況下ではありますが、よりいっそう青年部員の絆を深めると共に組合員皆様方とも深い絆で結ばれるように加南本部青年部は本年も頑張ってお参ります。また、3月にて部長職の任期を迎えるにあたり次世代に加南本部青年部をしっかりと継承できるように致します。

最後になりますが、組合員皆様のご健康と、益々の会社のご発展を心よりお祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。本年もご支援ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。



女性部だより



女性部長

中村志保

令和7年 新年明けましておめでとうございます

皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎
えの事とお慶び申し上げます。

また旧年中は女性部に対し関係者様には多大な
ご尽力を頂きましたこと心より感謝申し上げま
す。

昨年令和6年1月1日は石川県民にとって忘れ
られない一日となりました…。

能登での大きな地震から始まった2024年。大変
な思いを背負い一年が経ちました。

一步一步の前進をする力がこんなに大切なこと
なんだという事を気づかされ、学ぶ力、そして団
結する力、思いが集まった力。そのたくさんの力
こそ目に見えない最強の輪の共存力であることを
学ばせていただいた年であったと心に刻まれた昨
年でございました。

さて、志も新たに2025年がスタートいたしました。

今年の女性部は「電・絆」を掲げ、たくさんの
輪心を企画しております。

その中でも石川県女性部として初の継続的なメ
イン企画「電絆パーティー」を2月に開催が決定
致しました！

出会いの場に行くことの少ない職場である電気

工事士の皆さんに多くの出会いを提供していき
たいとの思いからこのパーティーを企画いたしま
した！

職人であること。そして何よりも男性であるこ
とにメリットをたくさん感じてほしい！

今年の女性部はその中で現代的な男性としての
目指すクオリティーを高める為の「男美（男の
美）」企画もたくさん考えていこうと思ってお
ります。

どうぞ皆様方の力強いご協力をどうぞよろしく
お願いいたします。

結びに令和7年巳年（乙巳）

脱皮し力強く成長するヘビはその生命力から
「不老長寿」を象徴する動物、または神の使いと
して信仰されています。

「努力を重ね、物事を安定させていく」とい
った縁起のよさを表しているそうです。

その縁起の良い年にあやかりながら石川県女性
部は行動力と発想力、そして若さの力など組織十
力の融合で最高の集団になり続けていきたい！そ
の思いをお誓い致しまして新年のごあいさつにか
えさせていただきます。

青年部をはじめ関係者の皆様方、今年もご指導
ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。

第5回 電気工事技能競技全国大会

11月27日(水)に学科競技が非公開で、翌11月28日(木)に技能競技が公開競技として、横浜アリーナで開催された。一般の部では北陸ブロック代表として、米沢電気工事(株)(金沢本部)の中川雅賀さん、石川県代表として、(有)滝口電気商会(加南本部)の滝口俊哉さんが出場した。また、高校生の部では、石川県勢初の出場として、金沢市立工業高校の東野裕己さん(電気科2年)が出場した。

審査の結果、入賞は以下の通りとなった。

一般の部

金賞(経済産業大臣賞)

中川 雅賀(石川県(金沢本部)・
米沢電気工事(株))

銀賞 後藤 僚太(島根県・島根電工(株))
多々納 滉史(島根県・島根電工(株))

銅賞 松井 弘樹(富山県・(株)開進堂)
大正水流 博(宮崎県・(株)大正水流)
畠山 翔太郎(岩手県・日興電気(株))

敢闘賞 田中 秀範(岡山県・東亜電工(株))
杉本 悠輔(北海道・桑原電工(株))
佐藤 雄一郎(山形県・(株)スズデン)
小城 正登(鹿児島県・(株)福重電工)

安全作業大賞

滝口 俊哉(石川県(加南本部)・
(有)滝口電気商会)

女性の部

金賞(国土交通大臣賞)

近藤 あゆみ(福島県・東陽電気工事(株))

銀賞 森田 麻由実(熊本県・(株)エレテック)

銅賞 奥村 美結(富山県・(株)ビクトル)

高校生の部

金賞(文部科学大臣賞)

河口 雅翔(熊本県・鹿本商工高等学校)

銀賞 三瀬 優翔(愛媛県・松山工業高等学校)

銅賞 坂廻辺 次元

(愛知県・名古屋たちばな高等学校)

一般の部出場の中川選手が金賞、滝口選手が安全作業大賞を受賞した。残念ながら、高校生の部に出場した東野選手は入賞には届かなかったが、完成させ奮闘した。





馳 浩 石川県知事へ表敬訪問

昨年12月11日(水)、第5回電気工事技能競技全国大会で金賞を受賞したことから、選手3人が馳 浩 石川県知事を表敬訪問した。

米沢理事長からの大会概要の説明の後、各選手から結果を報告した。馳知事からは、特に気にして行った作業はどこですか？横浜アリーナはどうでしたか？など、興味津々に選手に質問をしていた。さらに技術を磨いてほしい、と激励の言葉をいただきました。



第6回全国青年部会員大会

電気工事技能競技全国大会の翌日の11月29日(金)、タカシマヤローズホールにおいて、全国から600名近い青年部員が一堂に会し、テーマ『時流と共に成長～しなやかに躍動 魅力溢れる青年部～』と題し、全国青年部会員大会を開催した。会場では、メーカーも出展するなど大変盛り上がる大会となった。

第一部はランチミーティングとし、社員教育や働き方改革などについて他組合の青年部員と意見交換した。

第二部では式典を挙行、第三部では、目指すべき未来の電気工事業界の姿と題し、どのような業界になっているか、そのために青年部はどのよう

に取り組むべきか、を発表した。福井県電工組が、北陸ブロックとして発表を行い、未来のための行動喚起に繋がるプレゼンパフォーマンスを表彰する Best Performance 賞を受賞した。

第四部では、業界 PR を目的に各ブロックが創意工夫を凝らした、動画を作成し発表した。北陸ブロックでは石川県電工組が担当し、“Dreams come true” と題した動画を発表し、大賞の Summit Creative Award を受賞した。今後の青年部活動、今後の電気工事業界を語り合う良い機会になったようだ。なお、今回作成した動画は、組合 youtube チャンネルにアップしているので、チャンネル登録とグッドボタンをお願いいたします。





第6回 北陸電工連青年部連絡協議会 会員大会

10月5日（土）に富山市内のホテルにて、第六回となる北陸電工連青年部連絡協議会の会員大会が行われた。「仲間と共に歩む、未来への絆」をテーマに第一部で参加者それぞれが光の箱を作

成した。第二部では、北陸三県の活動報告を行った。また、第三部の懇親会では、第一部で作成した光の箱を照明で照らすなど、趣向を凝らした会員大会となった。



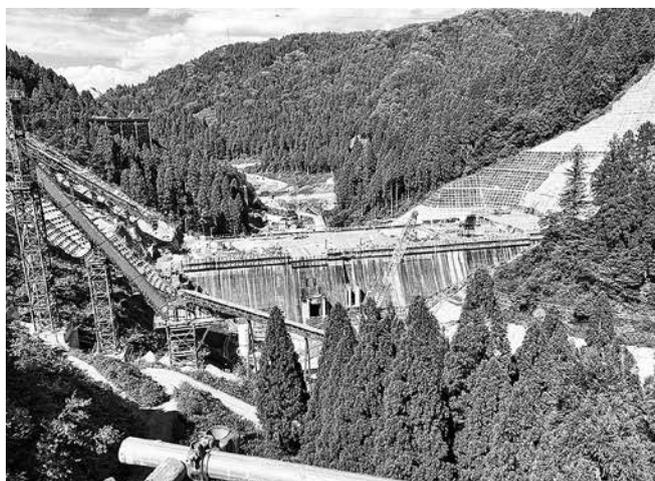
福井越前・大野へ初ツーリング

金沢本部 柚木 賢 (株柚木商事)

令和6年9月14日、電気工事工業組合のメンバー県本部 田中学電力部長、立野電気工事(株)米澤直明氏、(株)荒河電気商会 荒河隆宏氏、私(株)柚木商事 柚木 賢、あいにく竹内電気工事 竹内知良氏は所要で欠席でしたが、4名で福井方面にツーリングに行っていました。スタートは、加賀IC出口付近のコンビニで待ち合わせし、荒河さんと道の駅蓮如の里で合流し、そのまま305号海岸通りを走り道の駅越前で休憩さらに海岸線を走り河野川で左折し305号漁火街道を抜けて越

前市今宿町の辛いおろしそばで有名なまる金そばで昼食を取りました。昼食後荒河さんの発案で足羽川ダム建設現場に向かいました。1968年事業計画策定、2007年着工、完成予定が2029年だそうです。ここは日本かと思わせるほどの壮大な建設現場で、もう一度行ってみたいところでした。

最後に大野市明倫町おおの結楽座に行きそこで解散しました。来年春ごろ又企画したいと思いますので、組合員でライダーの方は是非、組合山田安全部長か柚木までご連絡ください。



全日電工連の生命保険

「グループ共済制度」に新しい保障制度が追加されます！

全日電工連グループ共済制度
ご加入の皆さまへ

グループ共済制度がパワーアップします!!

死亡保障上乘せ保障
(団体3大疾病保障保険)が発足します!

2025年3月制度発足予定!

がん(悪性新生物)・急性心筋梗塞・脳卒中
により約款所定の条件に該当した時、保険金をお支払い(死亡保障や高度障害の保障はありません)

こんな時お支払いの対象となる可能性があります!

がん(悪性新生物)
保険期間中に生まれて初めて所定のがんになったと診断されたとき

胸にしこりがあることに気づき、病院にて精密検査を受けたところ、**乳がん**と診断された(上皮内新生物は除く)

一時金100万円

健康診断で使傷血が見つかり、精密検査を受けたところ、**大腸がん**と診断された

一時金100万円

急性心筋梗塞
所定の手術を受けたとき
初診から60日以上の上肢制限が継続したと診断されたとき
または
初診から60日以上の上肢制限が継続したと診断されたとき

突然胸痛が発生、急性心筋梗塞と診断され、**初診から60日以上労働の制限を必要とする状態が継続したと医師が診断された**

一時金100万円

脳卒中
所定の手術を受けたとき
初診から60日以上上肢制限が継続したと診断されたとき
または
初診から60日以上上肢制限が継続したと診断されたとき

脳動脈瘤が破裂し、**頭蓋内血腫除去術**を受けた

一時金100万円

＜月額掛金表＞ 保険金額一律100万円 (保険金は加入者本人の受取となります)

	15～35歳	36～40歳	41～45歳	46～50歳	51～55歳	56～60歳	61～65歳	66～70歳	71歳	72歳	73歳	74歳	75歳
男性	414円	524円	554円	711円	931円	1,304円	1,818円	2,501円	3,010円	3,198円	3,396円	3,603円	3,821円
女性	431円	616円	706円	778円	897円	1,016円	1,247円	1,628円	1,893円	1,988円	2,088円	2,192円	2,300円

上記月額掛金には別添資料120円を添えてください。
記載の掛金は標準掛金です。(契約全体の標準掛金が1億円と仮定)実際の掛金は、申込時時点で確定するための記載の掛金とは異なる場合があります。
●本表は、1988年3月31日現在までの年齢を基準としたものです。詳しくは、パンフレットをご覧ください。
●記載の年齢は、契約年齢を使用しています。契約年齢は前契約日(2025年3月1日)現在の年齢を満年齢で計算し、1年未満の期間については6か月を加算したものが適用され、65歳以下の場合適用されます。
●加入者が少なかった場合、導入されない可能性があります。

＜ご加入例＞ 会社掛けとなります

	年齢	性別	保険金額	掛金月額(概算)
社長様	62歳	男性	100万円	1,818円
従業員様	58歳	女性	100万円	1,016円
従業員様	47歳	男性	100万円	711円
従業員様	37歳	女性	100万円	616円
従業員様	33歳	男性	100万円	414円
				掛金月額合計 4,575円

全日本電気工業労働組合連合会 〒805-0014 東京都港区芝2-9-11 全日電工連会館1F TEL:03-5232-5861

手続や制度内容のお問い合わせは各社の
連絡先、または事務局をご覧ください

住友生命保険相互会社 全日電工連連帯 03-6664-8560
【受付】月～金 午前9時～午後5時(土日・12月31日～1月3日を除く)

団体3大疾病保障保険のポイント

1. **がん(悪性新生物)・急性心筋梗塞・脳卒中**により約款所定の条件に該当した時、保険金をお支払い(死亡保障や高度障害の保障はありません)
2. **保険金額は一律100万円**
3. **掛金は会社掛け**(会社または必要経費に算入できます)
4. **お手頃な掛金**
掛金例: 44歳の月額掛金(概算)は保険金額100万円につき男性:554円・女性:706円
5. **医師の診査は不要**
告知事項に該当がなければお申込みいただけます
6. **剰余金が生じた場合は配当金が支払われます**
7. **グループ共済制度ご加入者さまがご加入いただけます**
8. **死亡保障はグループ共済制度でカバーします**

付帯サービスもご利用いただけます

- ・人間ドック紹介予約サービス
提携医療施設での人間ドック受診を、お申込みから予約確認まで代替するサービスです
- ・がんセカンドオピニオンサポートサービス
がんが特定したせかオピニオン対応医療機関の窓口を紹介するサービスです
- ・復職支援サービス
CancerWith for住友生命…オンラインがん相談サービスです
Mystar…一人ひとりの健康状態や生活環境にあわせて、医療専門職(看護師・理学療法士・管理栄養士等)があなたの健康づくりのプランを提案します

上記サービスは、被保険者ご本人のみご利用いただけます。付帯サービスは別途申し込みが必要です。
※ただし、人間ドック紹介予約サービスは、がんが特定した時点で有効となります。
※CancerWithの利用には保険料外にて費用がかかります。相談は保険料外で実施させていただきます。

＜ご参考＞ 住友生命が団体3大疾病保障保険(全員加入型)をお支払い実績

お支払い件数	3564件				
	20～30代	40～50代	60代～	合計	
がん	2816件	771件	1051件	1011件	2179件
脳卒中	454件	105件	869件	411件	1389件
急性心筋梗塞	294件	182件	1960件	1422件	3544件

●男女別・年代別の保険金のお支払い実績(単位:件)

お問い合わせ、お申込みは住友生命の担当者または各工団にご連絡ください

制度発足にあたり
引受保険会社の住友生命から
詳しい説明をさせていただく
予定です

全日電工連グループ共済制度幹事会社

住友生命保険相互会社

金沢支社

〒920-8632 石川県金沢市上堤町1-18

住友生命金沢上堤町ビル7F

TEL:076-231-1283

あなたの未来を強くする



石川県電気工事工業組合「任意労災制度」

「2024年6月現在の内容です。」

～たいへん多数のご加入でご好評をいただいております～

任意労災制度(業務中のケガと病気補償) 【業務災害総合保険】の特長

1. 団体契約なので個別にご加入いただくよりも割安です。
※50事業者以上の場合:事業者数割引が15%適用されます。
2. 従業員の方々からの**個別健康告知は不要**です。
3. 貴社の事業内容および売上高から保険料を算出します。
4. 保険料は**全額損金処理が可能です**。
※法人が契約者として、従業員全員(役員を含みます。)のために負担する保険料は全額が損金扱いとなります。
(法人税基本通達9-3-5.9-3-6の2を準用 2024年 5月現在)
5. 業務中の**地震によるケガも補償**します。
(地震・噴火・津波危険補償特約セットの場合)
6. 高額化する労災訴訟への備えとして、
最高5億円(※)までの損害賠償責任に対応!
※損害賠償保険金の支払いにあたっては、労災保険の請求結果が必要です。
(注)事業内容によっては引受限度額が1災害最高3億円になります。
※弁護士費用等の争訟費用も補償します。

※この広告は保険商品の概要をご説明したものです。
詳細につきましては、パンフレットをご覧くださいか、
取扱代理店または引受保険会社にお問い合わせください。

◎このような場合に保険金をお支払いいたします。



職場に向かう途中のケガ



仕事中のケガ

お問い合わせ先

石川県電気工事工業組合
「任意労災制度」推進担当
AIG損害保険株式会社 金沢支店

金沢市南町4-60 金沢大同生命ビル

<https://www.aig.co.jp/sonpo>

TEL 076-222-0005 FAX 076-222-1287

(受付時間)午前9時～午後5時(土・日・祝日・年末年始を除く)

(営業種目)自動車保険・火災保険

賠償責任保険・その他各種損害保険

引受保険会社



AIG損害保険株式会社

募集文書承認番号:D-007300(2025-06)

全日電工連認定損害保険制度の概要

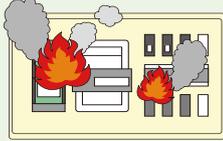
全日電工連組合員の皆さまに、3つの損害保険制度をご用意しております。全日電工連ならではのスケールメリットを生かした割安な加入費(保険料)で皆さまの経営を支えます。

物への補償

人への補償

組立保険制度

組合員の皆さまの資材、工事物件を守ります。



夜間火災が発生し、現場事務所および収容の什器・備品を焼損した。



工事現場で電線が盗難にあった。

業務災害補償制度

従業員や役員、個人事業主などの労災リスクを補償します。



作業中に感電して亡くなられた。



従業員が作業中にケガをし、後遺障害第1級が生じた。

第三者損害賠償制度

第三者(他人)の身体に障害を、または財物に損壊を与えてしまったことにより、法律上の賠償責任を負った場合に補償します。



5年前の太陽光発電システム設置工事の際、ボルトの締めが緩かったためすき間ができ、雨漏りが発生した。



空調設備工事中、誤って壁をキズつけた。



工事中、誤って工具を落とし、通行人にケガをさせた。

ご自身の損害

第三者の損害

● 組合事務局日誌 ●

- | | | | |
|-------|---|-------|-------------------------------------|
| 10月4日 | 技能競技委員会「運営部会」
(全日電工連) | 14日 | 配電自動化工事教育(～15日) |
| 5日 | 第36回住生活月間中央イベント合同記念式典・個別表彰式
(国土交通省住宅局) | 19日 | 常務会 |
| | 第6回北陸電工連青年部連絡協議会会員大会 | 20日 | 企画委員会・経済講演会
(石川県中小企業団体中央会) |
| 8日 | ESCO事業令和6年度上期業務結果報告書提出 | 27日 | 理事会(全日電工連) |
| 15日 | 取締役会(株全日電工連総合サービス) | 28日 | 第5回電気工事技能競技全国大会
(全日電工連) |
| 16日 | 厚生委員会
第一種電気工事士定期講習会 | 29日 | 第6回全国青年部会員大会
(全日電工連) |
| 29日 | 広報委員会 | 12月6日 | 内線工事特別安全パトロール |
| 11月5日 | 監事会
事業推進委員会(全日電工連) | 10日 | 常務会・第41回配電工事業者安全大会
(北陸電気工事組合連合会) |
| 6日 | 無停電機材取扱者認定教育(～7日) | 12日 | 役員会 |
| 8日 | 技能競技委員会全体会議(全日電工連) | 13日 | 理事会・三役会議(全日電工連) |
| 11日 | 配電委員会・電力作業会
(北陸電気工事組合連合会) | 17日 | 配電委員会 |
| | | 19日 | 第一種電気工事士定期講習会 |
| | | 27日 | 仕事納め |

こうほう 第163号

発行 2025年1月1日

発行所 石川県電気工事工業組合
金沢市新保本4-65-22
TEL (076) 269-7880(代)
FAX (076) 269-7881



能登をひとつに

私たち北陸電力送配電は、地域の皆さまに支えられながら事業運営していることを
従業員一人ひとりが胸に刻み、皆さまとところをひとつにして
能登の復興と北陸の発展に全力で取り組んでまいります。

未来へ、めぐらせる。



北陸電力送配電